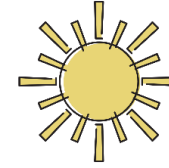


2学年通信

町田市立堺中学校

2024. 5. 28

第4号



2学年になり、早くも2か月が経とうとしています。

4月に「2年生になって」の作文を書きました。1年生を振り返り、この1年間のどのように過ごしたいか、1年後どうなっていたいか、それぞれの思いを書きました。どんなことを書いたか覚えていますか。今、目標に向かって、進むことはできているでしょうか。それぞれの思いのこもった作文をご紹介します。

「1年生から2年生への成長」

無事に1年生を終えることができ、2年生になることができました。1年生では新しいことがたくさんあり、とても大変でした。ですが、2年生では中学校生活にも慣れてきています。なので、今年度はきちんと目標を決め、それに向かって行動していこうと思います。今年度の目標を2つ決めました。

1つ目は、「勉強と部活の両立」です。部活動があると帰りが遅くなったり、疲れて勉強のやる気がでないなどがあり、両立は難しかったです。ですが、2年生になり、勉強も受験に向けて頑張らないといけないと、自分自身焦りを感じています。そのため、今年度は勉強と部活動を両立し、部活にも手を抜かず、勉強も頑張っていこうと思います。ですが、すぐに継続は難しいと自分自身分かっていました。そのため、初めは勉強時間を短くし、慣れるにつれ長くしていくなどの工夫を行っていこうと思っています。

2つ目は、「多くの事に挑戦する」です。昨年度では多くの仕事を務めさせていただきましました。多くの仕事に挑戦した結果、すべていい経験になり、いろいろな力を身につけることができました。クラスの班長ではみんなをまとめる力、合唱コンクールでのパートリーダーでは、みんなに分かりやすく説明する力。スキー教室の室長では、計画的に、先を見すえて行動する力など、いろいろな力を身につけることができました。そのため、今年度も多くの事に挑戦し、多くの事を学んでいこうと思います。

中学校生活の中間地点ということで、1年生は新しいことに慣れるということで精一杯でした。ですが2年生では、きちんと目標に向かって行動していこうと思います。今年度も楽しく過ごせるように頑張っていきます。

「2年生になって」

僕は、今年の春2年生になりました。

僕が1年生の時、2年生は僕よりもはるかに大人に感じ、とても頼れるなど思っていました。春休みの間、ぼくはきちんと信頼できるような先輩になれるのか、新しいクラスや環境でうまくやっていけるのか、などの不安でいっぱいでした。しかし、いざ2年生になってみると意外にも今まで抱えていた不安はなくなり、2年生という肩書だけでも、なぜか勇気が湧き「大丈夫、きっとできる。」という気持ちになり、自然と楽になりました。

2年生では職場体験という1年生ではなかった新しい行事があります。職場体験では、実際に職場に行き仕事をすると社会の基礎を学びます。僕は知らない人と話すことがとても苦手で、知らない人と話すときごもってしまったり早口になってしまうことがあるので、人と話すことの多い職場に行き、実際に仕事をして人と話すことを得意なことにしたいとおもいます。

そのほかにも2年生になると後輩ができて、1年生の子の見本になるということを心がけて生活しなければいけないので、自分の行動に気を付け、お手本となるような2年生になりたいです。

2年生になり色々なことに気をつけなければいけない分、それだけ自分の生活に気を配れるので、大変だと思います。よくないところを積極的に見つけ生活したいと思いました。

「2年生になって」

私が2年生になっての目標は全部で2つあります。

1つ目は、苦手なことや新しいことに挑戦することです。苦手なことがあっても試行錯誤しながら、挑戦して達成できるように努力したいです。そして、新しいことにも挑戦して知識を身につけたり、自分の好きなことを見つけられたらいいと思います。

2つ目は、学習習慣を身につけることです。2年生になると勉強が難しくなってくるので、計画を立てて勉強したいと思います。今までは、学習習慣が身につけていなかったもので、習慣づけるのは時間がかかり大変だと思いますが、毎日の積み重ねが大切だと考え、毎日繰り返し勉強したいです。春休みから塾に通い始めたので、生活リズムを整えるのは大変だと思いますが、テスト前の勉強だけでなく、学力がしっかり身につくように習慣化したいです。そのためにはゲームや動画は少しでも自制して勉強に集中しなければいけないということを念頭において頑張りたいです。2年生の目標はありますが、中学校生活を楽しむことも大切だと思うので、メリハリをつけて自分の好きなことをしたり、好きなものを食べたり色々なことをしたいとおもいます。

私は自分にとって何が重要かを考え、集中することで時間を最大限に活用したいと思います。そして目標を達成してこの1年間で今より成長したいです。

「新しい一歩」

僕たちは進級し、後輩ができる2年生へと一歩進んだ。不安に囲まれていた去年の春、今思うとあっという間だと感じる。僕は2年生になり、目標を3つ立てた。

1つ目は、挨拶だ。挨拶は、人と人をつなぐことができる。おはようございます、この一言であいさつをする人もされる人も気持ちのいい朝になる。他にもいろいろある。だから僕は、1年ごろの反省を含めて、挨拶を自分からしていきたい。

2つ目は、挑戦することだ。1年のとき自分ができなかったことを、2年生でも後悔しないために、新しいことに進んで挑戦していきたいと思っている。

3つ目は、頼れる人になることだ。まだ1年生には、不安や分からないことがまだあると思う。だからこそ先輩の2年生が昨年助けてもらったように、1年生たちを支えてあげて、いろいろなことで頼れるような2年生になれるようにしていきたいし、また1年生に好かれたり、手本になるような2年生になりたいと思っている。

この3つの目標を達成するには、これからの毎日どのよう暮らしていくのが大切だと思っている。この1年を後悔する年にしたくない。だからこそ、学校行事や勉強をしっかり取り組み、努力を重ねて、3年生になるための土台を作りそれを固めていきたいと思っている。

「この1年で頑張りたいこと」

僕は、この1年間でがんばりたいことが3つあります。それは、勉強と習い事のサッカーの両立、周りに気を配って生活すること、当たり前のことを当たり前にするということです。

1つ目の勉強とサッカーの両立は、1年生の時は、テスト前に限って時間を有効活用することができていたが、2年生ではテスト前に限らず、学校の休み時間などを使って課題を進めるなどで、実現したいです。

2つ目の周りに気を配って生活することは、例えば周りがやりたくないと思うことを率先してやるなどです。なぜ、そう思ったかという、そうすることで人として成長することができると思ったからです。これは、サッカーにも通じることで、仲間のために走ったり、チームの勝利のために自ら行動できる人が増えると、チームとしても成長できると思います。

3つ目の当たり前のことを当たり前にするということは、自分のことは自分でやる、あいさつ、思いやり、言葉遣いなどを気を付けることです。そうすることで、みんなが気持ちよく生活できると思います。

これら3つのことは、勉強においてもサッカーにおいても、人として大きく成長できて、社会に出ても役立つと思うので、この1年の目標にかかげました。

「2年生としての決意」

僕は2年生になり、1年生のときより勉強面や行事、部活の面とすべての面において大変になると思います。

勉強面においては、1年生の時より難しくなるので、それを定着させるために予習復習を欠かさずやらなければならないと考えています。僕は1年生のとき、あまり復習をやっていませんでした。そうすると、定期考査前に解き方や、暗記するものが思い出せず、結局解ける問題の数が少なくなってしまい、良い成績をとることができませんでした。なので、そうはならないように危機感を持ち、予習復習を欠かさずに行うと思います。

部活においては、「参加する」ではなく「運営する」になると思います。後輩も入ってきて、3年生もあと半年後には受験勉強に集中するため、多くの人引退してしまいます。そうすると、僕たち2年生が中心となって運営をしなくてはならなくなります。もちろんそれには、大きな責任が伴うので、失敗もなるべく避けなければなりません。何かの運営をする機会は、この先の人生でもかなり多くあると思います。なので、今から部活や学校の運営に深く携わりたくと考えています。

2年生として過ごす1年間は、去年の1年間とはかなり違く、大変になると思います。けれどもその中で、様々なことに挑戦し、去年あこがれた2年生の先輩のようになり、先輩、先輩にも頼られる人になりたいです。



学級目標

新しいクラスの目標を決めました。
どんなクラスにしたいのか考え、学級委員を中心に、一人ひとりの意見をまとめました。
それぞれのクラスらしさが表れた学級目標になりました。



- A組 『Aえ～クラス』
- B組 『自分を認められる自信
他人を認められる余裕』
- C組 『責任感をもって自分から行動する』
- D組 『腹心之人』
- E組 『力獅信結井絆
～団結力が強くメリハリのあるクラス』
- F組 『まとまりがある ささえあう
ひかりかがやける こせい豊かなクラス』

